

教 育 目 標

心豊かにたくましく生きる子ども ～生涯にわたる人格形成の基礎を培う～

めざす子ども像

- ・ 安心・安定感をもって遊ぶ子ども
- ・ 自分の気持ちや考えを表し、力を発揮する子ども
- ・ 友達と力を合わせる充実感を味わう子ども

研究主題 地域の保幼小連携の広がりと深まりをめざして

～安心感と自信をもって小学校へ入学するために～

めざす幼稚園像

- ・ 幼稚園・地域・保護者が
ともに育ち、信頼しあう幼稚園

めざす教職員像

- ・ 一人一人の子どもを大切にする教職員
- ・ 積極的に研修し自らを高める教職員
- ・ 自らの人権意識を高める教職員

経 営 方 針

- ・ 日々、園内の環境整備に努め、子どもたちが安心して安全に遊べる環境を作る。
- ・ 一人一人の子どもの『心の動き』に寄り添い、伸びようとする力を最大限に発揮できる保育をめざす。
- ・ 幼児期にこそつけておきたい『社会情動的スキル』（好奇心・自己発揮・協調性・自己調整力・がんばる力）を身につける保育をめざす。
- ・ 一人一人の子どものよりよい育ちを保障するために、職種の違いを超え全教職員が協力して保育に望む姿勢を大切にする。
- ・ 教職員の研修を重視し、互いに高め合い、保育力を確実に向上させる。
- ・ 地域の子どもたちとその保護者の子育て支援センターとしての役割を果たす。
《未就園児クラス（つぼみ組）の充実～“ほっこり”“安心”できる場づくり・子育て相談の充実》
- ・ 小・中学校との交流・連携を深める。教職員間で育ちの連続性や互いの教育を共有する。
- ・ ホームページ・おたより・毎日の保護者との話し合いなどを通して、園の教育を広く発信する。
- ・ 教職員は“地域の中の幼稚園”としての存在意義を感じ、運営協議会のもと協力体制をつくる。